

総務教育常任委員会資料

(令和7年2月21日)

〔 件 名 〕

ページ

- 鳥取県「令和の改新」県民会議の設置について
【企画課】・・・2
- 全国知事会等の活動状況について
【総合統括課】・・・3
- 首都圏における情報発信等について
【東京本部】・・・4
- 関西圏における情報発信等について
【関西本部】・・・6
- 関西圏の大学と連携したUターン就職支援事業等の実施状況について
【関西本部】・・・9
- 大阪・関西万博に向けた本県の主な推進状況について
【関西本部】・・・10
- 中京圏における情報発信等について
【名古屋代表部】・・・11
- 最新技術を採用した県営公衆Wi-Fi「TOTTORI Free Wi-Fi」の
提供開始について
【デジタル基盤整備課】・・・12

政策戦略本部

鳥取県「令和の改新」県民会議の設置について

令和7年2月21日
企画課

鳥取県「令和の改新」県民会議を令和7年1月29日に設置しましたので報告します。

- 1 **日時** 令和7年1月29日（水）9時30分から10時50分まで
- 2 **会場** ホテルニューオータニ鳥取 鶴の間（オンライン出席を含めたハイブリット方式）
- 3 **構成員** 県内の産業、教育、金融、労働、報道、医療、福祉、若者、女性、まちづくり団体、行政など57団体
- 4 **経緯**
 - ・令和6年11月30日に「日本創生に向けた人口戦略フォーラム in とっとり」を開催。人口戦略会議の三村明夫（みむらあきお）議長や増田寛也（ますだひろや）副議長なども参加される中、県内の各界の皆様とともに、鳥取県から日本創生に向けた人口減少問題を克服するための国民的運動をスタート。
 - ・こうした動きの中で、各ステークホルダーが鳥取県における人口戦略や地方創生を主体的に考え実行していくため、鳥取県「令和の改新」県民会議を新たに設置。初会合では、各構成員から課題や提言などをいただいた。
- 5 **主な意見等**
 - 若者定着等に向けた情報発信
 - ・鳥取ならではの田舎暮らし、経済的豊かさ、暮らしやすさ等を外部に向けて情報発信していくことが必要である。
 - アンコンシャス・バイアスの解消
 - ・鳥取にも魅力的な仕事がたくさんあることを発信し、鳥取には仕事がないという思い込みを解消していくことが求められる。
 - ・若い女性は、賃金格差や田舎の不自由さを感じ、何となく息苦しさを感じているのではないかと。優秀で魅力的な女性がこうした場に参画することで地方創生が長続きすると思う。また、女性が30%以上参画し、意見を拾い上げることが大切。
 - 人材育成
 - ・教育機関として、新たな産業や事業を起こすことができる人材を育成していくことも必要だと思う。
 - 農林水産業・観光産業等の高付加価値化・活性化
 - ・観光産業の高付加価値化が必須。そのためには戦略的な価格転嫁を行いながら、設備投資や人材への投資を行っていくことが求められる。
 - ・新規就農者を増やすため、技術の伝承や、資金対策を行ってきているが、さらに今後は、外国人を含む新規就農者の住宅問題の解決や、丁寧な対応が必要。
 - ・最低賃金を引上げ、県民誰もが安心して暮らせる環境を実現していかなければならない。
 - 生活環境の確保
 - ・医療・保育・介護現場といった住民生活を支える環境基盤の人的充足や質の向上は、安心して働き、子育てができる社会には不可欠である。
- 6 **今後の対応**
 - ・実務者レベルの幹事会等で個別の課題について議論するなどし、若者・女性に選ばれる地域づくりを実践していく。
 - ・また、具体的な事業の実施に当たっては、新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金）の活用も踏まえ、当該交付金の実施計画の策定も念頭に議論を進めていく。

全国知事会等の活動状況について

令和7年2月21日
総合統括課

全国知事会等の活動状況について報告します。

1 全国知事会関係

○人口戦略対策本部長としての要請活動

日時等 令和7年1月21日（火）～22日（水）

出席者 【要望先】伊東地方創生担当大臣、村上総務大臣、福岡厚生労働大臣、友納内閣府大臣政務官（こども政策、少子化対策、男女共同参画担当）

【要望者】平井知事

内 容 人口減少問題解決の鍵を握る若者・女性にも選ばれる地方の実現に向け、「魅力ある働き方・職場づくり」、「全国一律での子育て支援」、「アンコンシャス・バイアスの解消」などについて要望を行った。

伊東地方創生担当大臣からは、「子育て施策のナショナルミニマムは全く同感。出産・子育て・教育は国が責任をもってやる事業である」との発言があるなど、提言内容について各大臣等に受け止めていただいた。

また、石破内閣総理大臣とも面談を行い、「アンコンシャス・バイアスは何とか解決すべき問題であり、地方とも協力しながら取り組んでいくので、鳥取県もぜひ取り組んでほしい」との発言があった。



2 各府県との連携

○鳥取・岡山両県知事会議

日時等 令和7年1月27日（月）15:50～16:35

場 所 境港水産物地方卸売市場（境港市）

出席者 平井知事、伊原木岡山県知事

内 容 人口減少問題克服へ向けた両県の連携、文化・芸術を通じた観光振興、交通ネットワークの整備や利用促進、水産業振興に向けた取り組みについて意見交換を行うとともに、今後の連携について合意した。



首都圏における情報発信等について

令和7年2月21日
東京本部

首都圏における交流人口の拡大観光誘客及び販路開拓等に係る情報発信等の取組について、以下のとおり報告します。

1 関係人口拡大及び移住定住促進に向けた取組

(1)「とっとりワクワク飛行機ツアー」の開催【実施済】

ア 日時：東部コース：12月25日（水）～26日（木）

西部コース：12月26日（木）～27日（金）

イ 参加者：首都圏の大学生等15名（東部コース：8名、西部コース：7名）

ウ 訪問先：東部コース：(株)JCB エクセ、鳥取県庁、(株)LIMNO、
日本海テレビジョン放送(株)

西部コース：寿製菓(株)、米子市役所、山陰酸素工業(株)、(株)山陰合同銀行

※いずれのコースも県内で開催の「とっとり企業紹介フェア」に参加。



エ 概要

- ・鳥取県出身、又は鳥取県に興味関心のある首都圏の学生が、県内の企業等訪問及び「とっとり企業紹介フェア」参加により、県内企業等について理解を深め、県内就職への意識を高めた。
- ・参加者のアンケートでは「若手社員から、自分たちに近い目線の意見を得ることができた」「鳥取ならではの働き方、暮らし方について理解を深めることができた」「小規模ながらも活力的な企業に出会えた」など、多くが今回の参加を有益と捉えていた。

2 観光・物産の情報発信の取組

(1) 六本木ヒルズ屋上庭園での餅つきイベント【実施済】

ア 日時：1月11日（土）午前10時30分～正午

イ 場所：六本木ヒルズけやき坂コンプレックス屋上庭園（港区六本木）

ウ 概要

- ・県産もち米を使用した餅つき体験、県立美術館開館にちなんだカラフルなあんこを乗せた餅の提供、及びキャンバスアート体験を実施した。
- ・新聞やWEBメディアなどの媒体で取り上げられ、県産米や県立美術館開館に向けたPRにつながった。（参加者：約135名、メディア：10社）



(2) 鳥取県ゆかりメディアの集い【実施済】

ア 日時：1月21日（火）午後7時～9時

イ 場所：八芳園（港区白金台）

ウ 概要

- ・首都圏の本県にゆかりのあるメディア関係者等に対し、県の最新の動向を説明するとともに県立美術館をPRし、意見交換を行った。（参加者：147名）



(3) メディアを活用した鳥取県情報の発信

媒体名	時期	内容
旅行読売 2025年2月号	12月28日発行	松葉がに読者プレゼントプロモーション
日刊ゲンダイ	12月29日発行	松葉がに読者プレゼントプロモーション
定年時代	1月6日発行	松葉がに読者プレゼントプロモーション

3 県産品の販路拡大に係る取組

(1) とっとり“カニウッド”グルメフェア【実施済】

ア 期間：12月9日（月）～30日（月）

イ 場所：とっとり・おかやま新橋館（港区新橋）

ウ 概要

- ・12月8日に、今年のウェルカニキャンペーンアンバサダー「ゆりやんレトリィバァ」さんがハリウッドスター&映画監督を目指して渡米することを応援すべく、平井知事が「食パラダイス鳥取県」はカニの都「カニウッド」を目指すと宣言されたことから、グルメフェアを実施した。



- ・フェアで提供されたメニューは、カニウッ丼・カニピザなどで、特にカニウッ丼は海外の方にも多く注文いただくなど好評だった。

(2) 首都圏飲食店における星空舞フェア【実施中】

ア 期間：R6. 12 月～R7. 2 月 ※期間は店舗により異なるが概ね3週間

イ 実施店舗：米と魚 さかなさま(茅場町・居酒屋)、天濱^{てんはま}(調布市・日本料理)、焼肉定食ぎゅうまおう(川越市・焼肉)など9店舗

ウ 概要

- ・五ツ星お米マイスター在籍の米屋と連携し、お米にこだわりのあるフェア協力飲食店9店舗において、期間限定で星空舞を使用していただくことで、来店客に対し星空舞の美味しさを認知いただく機会を提供した。
- ・協力店舗からは「炊き上がりから時間が経っても味が落ちない」等の声をいただき、継続利用を検討していただくこととなった。

(3) 「広島・鳥取 味紀行」の開催【実施済】

ア 日時：1月15日(水)～19日(日)

イ 場所：伊勢丹浦和店(さいたま市)

ウ 概要

- ・県内事業者の実演販売により「とうふちくわ」や「かにいなり」など、食パラダイス鳥取県の「美味しい味」をPRし、多くの方にてきたての味を提供した。
- ・18日にはとっとりふるさと大使のポケモン「サンド」が来店し、本県の魅力発信を行った。
(売上額：2,445千円)



(4) 百貨店・スーパーマーケット等での県産品PR【実施済】

イベント名	期 間	内 容 (来店者数)
スーパーマーケットシミズヤ「山陰フェア」	1月23日(木)～26日(日)	砂丘らっきょう・境港サーモンのクリームコロッケ等特産品の販売(約4,000名)
スーパーマーケット三徳33店舗「山陰・山陽味めぐり」	1月25日(土)～26日(日)	販売元によるドレッシングの試食PR販売、とうふちくわ等特産品の販売(約66,000名)

(5) 飲食店と連携した県産品PR【一部実施中】

飲食店	期 間	内 容
トゥーランドット臥龍居「真冬の美味をいただく鳥取フェア」	1月15日(水)～2月28日(金)	鳥取和牛や松葉がにを使用したメニューを提供
唐人屋「星空舞おむすび」限定販売	1月19日(日)、2月16日(日)	具材にベニズワイガニ等の県産品を使用した「星空舞おむすび」を販売

4 今後の予定

イベント名	時 期	場 所	内 容
スーパーマーケットSainE よしや「鳥取フェア」、「星空舞キャンペーン」	3月1日～31日	SainE よしや各店舗	特産品の販売
敦賀からつながる丹後・但馬・因幡フェア	3月11日～23日	まるまるひがしにほん(さいたま市大宮区)	北陸新幹線福井・敦賀開業1周年を記念した、福井・京都・兵庫・鳥取の4府県の連携による誘客促進フェア
鳥取県立美術館PR	3月中旬～	とっとり・おかやま新橋館(港区新橋)	県立美術館の開館をPRするためグルメフェア等を開催
六本木ヒルズ春まつり2025	4月5日～6日	六本木ヒルズアリーナ(港区六本木)	特産品販売と県立美術館開館及び万博開幕に向けたPR
春の名橋「日本橋」まつり	4月6日	日本橋橋上(中央区日本橋)	特産品の販売、観光PR

関西圏における情報発信等について

令和7年2月21日
関 西 本 部

関西圏における交流人口の拡大、観光誘客及び販路開拓等に係る情報発信等の取組について、以下のとおり報告します。

1 本県観光の主なPR状況

(1)「ときめき鳥取マルシェ」での鳥取県PR【実施済】

- ①実施日：令和6年12月20日（金）～21日（土）
令和7年 1月17日（金）～18日（土）
令和7年 2月14日（金）～15日（土）
- ②場 所：中之島フェスティバルタワー（大阪市北区）
- ③主 催：鳥取市
- ④概 要：毎月第3金・土曜日に開催され県産品等を販売する「ときめき鳥取マルシェ」会場において、本県の万博出展及び「とっとリアル・パビリオン」のPRを鳥取市と連携して実施した。



(2)「SUPER COMIC CITY 関西 30」での鳥取県PR【実施済】

- ①実施日：令和7年1月12日（日）
- ②場 所：インテックス大阪（大阪市住之江区）
- ③主 催：赤ブーブー通信社
- ④概 要：大規模な漫画同人誌展示即売会において、境港観光協会と連携し「まんが王国とっとり」や本県の万博出展、「とっとリアル・パビリオン」への誘客をPRした。
【約500人にパンフレット配布】

(3)「国際参加者会議2025年（IPM 2025）」でとっとリアル・パビリオンPR【実施済】

- ①実施日：令和7年1月15日（水）～16日（木）
- ②場 所：アクリエ姫路（兵庫県姫路市）
- ③主 催：公益社団法人2025年日本国際博覧会協会
- ④概 要：大阪・関西万博に参加する約160の国・地域、国際機関等から、約600名が出席した会議において、ブース出展しとっとリアル・パビリオンをPRした。



(4)「鳥取県経済交流セミナー」での鳥取県PR【実施済】

- ①実施日：令和7年1月16日（木）
- ②場 所：リーベルホテル大阪（大阪市此花区）
- ③主 催：鳥取県
- ④概 要：経済交流セミナー開催に併せて、1階ロビーに特設PRブースを設置し、万博出展や観光のPRのほか、県産品等の販売も実施した。



(5) 関西国際空港到着フロアでの鳥取県PR【実施済】

- ①実施日：令和7年1月23日（木）
- ②場 所：関西国際空港（大阪府泉佐野市）
- ③主 催：鳥取県
- ④概 要：国交省近畿運輸局や関西エアポート株式会社等が昨年10月に設置した大阪・関西万博に向けた「観光PRブース」を活用し、鳥取県の万博出展等のPRを実施した。



(6) リーベルホテル大阪の「とっとリアルパビリオン情報発信拠点」オープニングセレモニー実施【実施済】

- ①実施日：令和7年1月25日（土）
- ②場 所：リーベルホテル大阪（大阪市此花区）
- ③主 催：鳥取県
- ④概 要：大阪・関西万博開催を契機に、本県の魅力や観光情報、万博出展等を国内外に発信するため、万博会場へのシャトルバス乗降場が設置されるリーベルホテル大阪ロビー内に「とっとリアル・パビリオン情報発信拠点」を整備し、オープニングセレモニーを実施した。



(7) 大阪モノレール「鳥取カーにパル号」での観光PR【実施済】

- ①実施日：令和7年1月25日（土）
- ②場 所：大阪モノレール・万博記念公園駅 発着（大阪府吹田市）
- ③主 催：大阪モノレール、鳥取県
- ④概 要：大阪・関西万博の機運醸成に取り組む大阪モノレール株式会社と連携し、ラッピング列車「EXPO TRAIN2025」を活用した鳥取県観光PR列車「鳥取カーにパル号」を1日2往復限定で運行。車内での観光PRのほか、駅コンコースで物産販売や郷土芸能披露等を実施した。
【定員260名（130名×2回）完売】



(8) 通天閣観光株式会社へふるさと納税感謝状の贈呈【実施済】

- ①実施日：令和7年1月25日（土）
- ②場 所：通天閣（大阪市天王寺区）
- ③概 要：通天閣観光株式会社からの企業版ふるさと納税へのご寄附に対し、知事から感謝状贈呈を行った。また、併せて関西とっとりPRサポーターのビリケンさんへ、かに漁豊漁のお礼に松葉がにを奉納した。



(9) 「万博来場サポートデスク」と連携した鳥取県PR【実施済】

- ①実施日：令和7年1月26日（日）
- ②場 所：ベルファ都島ショッピングセンター（大阪市都島区）
- ③主 催：大阪府・大阪市
- ④概 要：大阪府・大阪市万博推進局が設置する「万博来場サポートデスク」と連携し、本県の万博出展や「とっとリアル・パビリオン」への誘客をPRした。



2 県産品の主なPR状況

(1) ヒルトン大阪「鳥取の味覚フェア」の開催【実施中】

- ①実施日：令和7年1月22日（水）～2月28日（金）
- ②場 所：ヒルトン大阪「川梅」、「傳火（てんか）」（大阪市北区）
- ③主 催：ヒルトン大阪、関西本部
- ④概 要：懷石および鉄板焼のディナーコースとして、松葉がに、鳥取和牛オレイン55、モサエビ、とっておきいちご、地酒などを提供し、県産食材の魅力を発信している。



(2) リーベルホテル大阪「鳥取フェア2025」メディア発表会【実施済】

- ①実施日：令和7年1月25日（土）
- ②場 所：リーベルホテル大阪（大阪市此花区）
- ③主 催：リーベルホテル大阪、関西本部
- ④概 要：2月から始まる鳥取和牛など県産食材を使ったメニューフェアを在阪メディアに情報発信した。



(3) リーベルホテル大阪「鳥取フェア 2025」の開催【実施中】

- ①実施日：令和7年2月1日（土）～3月31日（月）
- ②場 所：リーベルホテル大阪「Cafe & Bar LIBER」（大阪市此花区）
- ③主 催：リーベルホテル大阪、関西本部
- ④概 要：鳥取和牛、琴浦グランサーモン、アルコールなど県産食材を使用したディナー、ランチ、テイクアウトメニューを取揃え、県産食材の魅力を発信している。



(4) 帝塚山学院大学「お魚料理教室」の開催【実施済】

- ①実施日：令和7年2月4日（火）
- ②場 所：帝塚山学院大学（堺市）
- ③主 催：うおいち、全農とっとり、関西本部
- ④概 要：管理栄養学科の学生60名に鳥取県の食と観光の説明後、ベニズワイガニ、サワラ、白ねぎ、ブロッコリー、王秋を使った調理実習を行った。



(5) KITTE大阪「新幹線でつながる旬食フェア」でのカニPR【実施済】

- ①実施日：令和7年2月7日（金）
- ②場 所：KITTE 大阪（大阪市北区）
- ③主 催：JR グループ6社
- ④概 要：JR グループが実施した、新幹線、特急列車を使って輸送した全国の名産品の販売イベントに合わせて、蟹取県や県への誘客PRを行った。※悪天候のため松葉がにの輸送は中止



(6) 「鳥取県関西本部展示商談会」の開催【実施済】

- ①実施日：令和7年2月18日（火）
- ②場 所：ハグミュージアム（大阪市西区）
- ③主 催：関西本部
- ④概 要：関西圏への販路開拓を目指す県内事業者29社と関西圏バイヤーとの展示商談会を開催した。

3 メディア媒体を活用した情報発信の状況

媒 体 名	掲載・実施日	PR内容
MBS ラジオ「ミッツ・マングローブのOSAKA・ん！メガミックス」	12/19（木）	ウェルカニキャンペーン及びとっとりリアル・パビリオンPR
日本海新聞「まいど！関西本部です」	12/26（木）	関西圏における販路開拓の取組
エフエム大阪「hug+」	12/27（金）	大阪モノレール「鳥取カーにバル号」PR
ラジオ大阪「平田信也の耳からトラベル」	1/4（土）	ウェルカニキャンペーンや大阪モノレール「鳥取カーにバル号」PR
読売テレビ「そこまで言って委員会NP」	1/5（日）	鳥取県グルメ争奪企画の放送
読売新聞「わいず倶楽部」	1/6（月）	紙面での新春プレゼント（ベニズワイガニ）企画掲載
ABC ラジオ「タビラジ」	1/13（月）・20（月）・2/3（月）	ウェルカニキャンペーンや大阪モノレール「鳥取カーにバル号」、万博出展PR
eo 光チャンネル『アキナのぶっちゃけていいんじゃないの』（動画配信）	1/20（月）～	鳥取県立美術館開館や万博出展PR
日本海新聞「まいど！関西本部です」	1/30（木）	関西圏における販路開拓の取組

関西圏の大学と連携したUターン就職支援事業等の実施状況について

令和7年2月21日
関 西 本 部

関西圏の各協定大学及び(公財)ふるさと鳥取県定住機構と連携し、県内出身学生を主な対象に、県内企業等からの情報提供と意見交換を実施し、県内へのI J Uターン就職への意識の醸成等を図っています。

【就職支援事業】

1 とっとり就職カフェ・理工系学生向け業界研究セミナー【19大学で19事業、193名参加】

県内企業等による業務説明、(公財)ふるさと鳥取県定住機構による県内への就職やインターンシップの説明及び内定を得た先輩学生との意見交換等を実施した。

期日	大学	参加企業・団体等	参加学生数
6/18(火)	同志社大学	鳥取銀行、人事委員会	オンライン 2名
7/18(木)	近畿大学(理工系:福井県共催)	日本セラミック、ミネベアミツミ、ケイズ	オンライン 7名
10/11(金)	立命館大学(理工系:福井県共催)	尾池工業、ミネベアミツミ、ケイズ	30名
10/15(火)	甲南大学	鳥取銀行、ケイズ、人事委員会	13名
10/24(木)	桃山学院大学	山陰合同銀行、コニシ、人事委員会	8名
10/29(火)	大阪学院大学	スズキ自販鳥取、人事委員会	8名
11/5(火)	佛教大学	(社福) 敬仁会、人事委員会	6名
11/7(木)	神戸電子専門学校	エッグ	6名
11/9(土)	京都女子大学	山陰酸素工業、人事委員会	4名
11/13(水)	龍谷大学	鳥取銀行、JCB エクセ、人事委員会	13名
11/19(火)	龍谷大学(理工系:福井県共催)	ケイズ、人事委員会	21名
11/25(月)	関関同立 ※新規開催	さんれいフーズ、ケーオウエイ、鳥取銀行、関西本部万博推進室	オンライン 9名
12/4(水)	京都橘大学	鳥取銀行、人事委員会	7名
12/12(木)	京都産業大学	山陰合同銀行、アクシス、人事委員会	14名
12/17(火)	神戸学院大学	山陰合同銀行、流通、人事委員会	7名
12/18(水)	流通科学大学	スズキ自販鳥取、人事委員会	5名
1/14(火)	神戸女子大学	鳥取銀行、中海テレビ放送、人事委員会	12名
1/20(月)	大阪商業大学	鳥取ダイハツ販売、人事委員会	5名
2/3(月)	武庫川女子大学	大江ノ郷自然牧場、人事委員会	16名

2 とっとりWorkWork(ワクワク)バスツアー【参加学生数:延べ23名】

- (1) 期 日 令和6年8月7日(水)、8日(木)
- (2) 場 所 7日:鳥取県中西部地域、8日:鳥取県東部地域
- (3) 概 要 鳥取県や地方の企業に興味のある学生を対象に、鳥取県内の企業訪問の他、鳥取県内で働く若手社会人との交流会や鳥取県の地域課題を考えるワークショップを行うバスツアーを実施した。

【その他の事業】

1 新入生歓迎交流イベント【6大学で、83名参加】

主に新入生を対象に鳥取県出身の学生間の交流の機会を提供し、継続的なUターン就職支援や県内での就業意識の醸成につながるコミュニティづくりを促進するための交流会を実施した。

期日	大学	参加学生数
4/4(木)	京都女子大学 ※新規開催	10名
4/23(火)	大阪学院大学(島根県共催) ※新規開催	16名
4/24(水)	立命館大学(島根県共催)	9名
4/25(木)	神戸学院大学(島根県共催)	9名
5/29(水)	京都橘大学(島根県共催)	27名
6/3(月)	神戸電子専門学校(島根県共催) ※新規開催	12名

2 甲南大学フィールドワーク「とっとりキャリア教育学生プロジェクト」【参加学生数:8名】

鳥取県に移住して多様な働き方や暮らし方をしている移住者を取材し、その魅力を学生に理解してもらうことでI J Uターン就職の促進に繋げるとともに、学生自身のキャリア形成の一助とするためフィールドワークを実施した。

- (1) 期 日 令和6年9月17日(火)~18日(水)
- (2) 内容等 石谷家住宅(智頭町)で智頭町複業協同組合スタッフ、若桜町内で若桜鉄道株式会社社員、株式会社アクシス(鳥取市)で同社社員に対してインタビュー
- (3) その他 令和6年11月12日(火)には甲南大学においてフィールドワーク参加学生による成果報告会を開催

大阪・関西万博に向けた本県の主な推進状況について

令和7年2月21日
関西本部
観光戦略課

本年4月に開幕する大阪・関西万博に向けた本県の主な推進状況について報告します。

1. 関西パビリオン・鳥取県ゾーンの進捗状況

鳥取県ゾーンは3月下旬の完成に向けて、内装工事等と並行して展示制作物を製作中。また、案内・誘導、説明、管理業務等を行う運営スタッフの研修等を3月に実施します。



【関西パビリオン外観（1月下旬）】



【鳥取県ゾーンの様子（1月下旬）】

2. 鳥取県ステージイベント「今日は一日鳥取県～まんが王国ととりの魅力～」の出演者（第一弾）

鳥取県ステージイベント出演者（第一弾）を決定しました。

〔まんが王国ととりライブステージ スペシャルライブ（仮称）倉木麻衣（くらき まい）〕
〔郷土芸能披露 因幡の傘踊り保存会、高城牛追掛節保存会、淀江さんこ節保存会〕

その他のプログラム詳細や出演者等は、決定次第、順次公表します。当イベント観覧は事前予約制で、4月1日より予約受付を開始予定です。

主なプログラム構成：郷土芸能披露、知事・声優等トークショー、ライブステージ、特産品抽選会

期 日：令和7年7月1日（火）

場 所：EXPO ホール「シャインハット」※固定席約1,850 席

3. リーベルホテル大阪への「とっとりリアル・パビリオン情報発信拠点」の設置

本県の魅力や観光情報、万博出展等を国内外に発信するため、万博会場へのシャトルバス乗降場が設置されるリーベルホテル大阪に「とっとりリアル・パビリオン情報発信拠点」を設置し、オープニングセレモニーを実施しました。

日 時：令和7年1月25日（土）10時50分～11時05分

場 所：リーベルホテル大阪（大阪市此花区）1F ロビー

出席者：鳥取県 平井知事

株式会社武蔵野 江上章雄 ホテル事業部長

公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

広報・プロモーション局 木嶋 淳 地域・観光部長

展示内容：本県の万博出展（鳥取県ゾーン）紹介、

「とっとりリアル・パビリオン」の最新観光情報や食パラダイス鳥取県の旬の情報等をポスター、パンフレット、動画等でPR、週末には県産品マルシェの開催、PR ラックは県産材「組手仕」



<参考：今後の主なスケジュール>

2月下旬～3月上旬 鳥取無限砂丘の砂 出発式（県庁）

4/12(土) 大阪・関西万博 開会式

4/13(日) 開幕（鳥取県ゾーン OPEN）

4/13(日) 食パラダイス鳥取県 PR（大阪外食産業協会(ORA) 外食パビリオン）

7/1(火) 鳥取県ステージイベント（EXPO ホール）

7/16(水)～21(月) 多目的エリア催事（産業、市町村、障がい者アート）

8/6(水) ジャマイカナショナルデー（EXPO ナショナルデーホール）

8/20(水)～25(月) 多目的エリア催事（物産、民芸、県産材等）

9/1(月)～7(日) 食パラダイス鳥取県 PR（大阪外食産業協会(ORA) 外食パビリオン）

10/8(水)～11(土) 障がい者の文化芸術国際フェスティバル（EXPO ホール、ギャラリーWEST）

中京圏における情報発信等について

令和7年2月21日

名古屋代表部

名古屋代表部（ふるさと鳥取県産業・観光センター）が実施している中京圏における交流人口の拡大に係る情報発信等について、次のとおり報告します。

1 情報発信

（１）テレビ愛知による本県の魅力紹介【実施済】

- ・テレビ愛知「キン・ドニーチ」（本編約25分）
- ・放送日：1月17日（金）
- ・内容：「鳥取スペシャル」と題して、芸能人が鳥取県を訪問し、松葉がに、鳥取砂丘、青谷かみじち史跡公園、はわい温泉等を紹介した。

（２）CBCテレビによる本県の魅力紹介【実施予定】

- ・CBCテレビ「チャント！」（本編約10分予定）
- ・放送日：3月（日付未定）
- ・内容：「春のおでかけWEEK」と題して、レポーターが鳥取県を訪問し、鳥取の観光地等を紹介する。

（３）中日新聞によるPR【実施予定】

- ・掲載日：3月30日（日）
- ・仕様・規格：全5段・カラー
- ・内容：中日新聞（朝刊・市民版）（名古屋市全域で50万部発行）で、鳥取県立美術館、三朝温泉、神崎神社、塩谷定好写真美術館等を紹介する。

（４）東海ラジオのスポットCMによるPR【実施中】

- ・放送日：1月～3月
- ・内容：「蟹取県ウェルカニキャンペーン」等のPRを行っている。

（５）鳥取県の歴史を考える会（主催：東海鳥取県人会）【実施済】

- ・開催日：2月8日（土）
- ・場所：可世木レディースクリニック（愛知県一宮市）
- ・内容：演題「明治の写真師 喜多村勘四郎・留蔵」として、鳥取県立公文書館から講師を招き、東海鳥取県人会員を中心に20名に対し講演会を実施した。

（６）Travel Land 2025での観光PR【実施予定】

- ・開催日：3月15日（土）、16日（日）
- ・場所：久屋大通公園（名古屋市中区）
- ・内容：ブース出展及びPRステージでの観光PRを行う。

2 県産品の販路拡大

（１）3県合同販売会等での物産販売【実施済】

- ・開催日：1月17日（金）、2月14日（金）
- ・場所：全国センター広場（名古屋市中区：中日ビル5階）
- ・概要：（一社）鳥取県物産協会と連携して、打吹公園だんご、砂丘らっきょう、とうふちくわ等を販売した。【1/17売上約6万円、2/14売上約6万円】

（２）SAKAeL MARCHE（サカエルマルシェ）での物産販売【実施予定】

- ・開催日：2月28日（金）～3月6日（木）
- ・場所：SAKAeL MARCHE（名古屋市中区：中日ビル2階）
- ・概要：（一社）山陰三ツ星マーケットと連携し県産品販売・観光等PR予定。

最新技術を採用した県営公衆 Wi-Fi「TOTTORI Free Wi-Fi」の提供開始について

令和 7 年 2 月 21 日
デジタル基盤整備課

平成 24 年度より運用してきた県営公衆 Wi-Fi「とっとり B B」を、大阪・関西万博を期に来県される国内外からの観光客（来県者）及び県民の皆様向けに、利便性・安全性の高い国際的な認証規格である OpenRoaming 技術を採用した県営公衆 Wi-Fi「TOTTORI Free Wi-Fi」としてリニューアルし、令和 7 年 1 月 27 日から順次運用を開始しましたので、報告します。

OpenRoaming に対応した公衆 Wi-Fi の導入は、都道府県では、東京都、大阪府に続き 3 例目、中国地方の自治体では初となります。

1 「OpenRoaming（オープンローミング）」の主な特徴

従来型の一般的な公衆 Wi-Fi	OpenRoaming Wi-Fi
利用時に、メールアドレス認証又は SMS 認証をする	● 端末に専用プロファイル（証明書）を 1 回ダウンロードしておくだけ
利用エリア毎に上記の認証操作を行い接続	● OpenRoaming 対応 Wi-Fi があれば以後、県内外、国内外を問わず自動接続（大阪・関西万博会場でも設置される予定となっています。）
利用時間は 30 分間	● 時間制限なし
通信が盗聴されてしまうリスクあり	● 通信を暗号化し盗聴防止 ● 偽アクセスポイント接続も防止

2 整備エリア

主要観光地、公共交通拠点、公共の文化・観光施設等の 31 エリアにアクセスポイントを 130 台設置予定です。（下線は新設する 11 エリア）

（1）1 月末までに開始したエリア 14 エリア

鳥取砂丘、山陰海岸ジオパークエリア（浦富海岸等）、鳥取砂丘コナン空港、アイエム電子鳥取砂丘こどもの国、かっこ館、山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館、県立博物館、わらべ館、氷ノ山自然ふれあい館響の森、エースパックなしっこ館、エースパック未来中心、倉吉駅、倉吉駅バスターミナル、中国庭園燕趙園

（2）3 月末までに順次開始するエリア 17 エリア

とりぎん文化会館、大山自然歴史館、夢みなとタワー、県立倉吉体育文化会館、とっとり花回廊、県立美術館、米子鬼太郎空港、むきばんだ史跡公園、境夢みなとターミナル、米子コンベンションセンター、県民体育館、大山寺周辺、白壁土蔵群、水木しげるロード

※調整中（鳥取駅、米子駅、境港駅・みなとさかい交流館）

このステッカーが目印です



3 利用方法

端末に「TOTTORI Free Wi-Fi」用のプロファイル（証明書）をダウンロード（インストール）するだけで簡単に利用できます。プロファイルのダウンロードは、鳥取県が設置した「TOTTORI Free Wi-Fi」専用サイトから行います。

当該サイトへのアクセスは、二次元コード（ステッカーの右下にあります）を読み込む方法と、現地で「START_Tottori_Free_Wi-Fi」（ダウンロード用の SSID）に接続する 2 つの方法が可能です。